

しがらい 志賀来ふ

しがらい
×
らいふ

vol. 1

ふるさと志賀来の今とこれからの暮らしのススメ

- 覚えてますか？志賀来マップ
- 地区からごあいさつ
- 「志賀来の人」インタビュー
- こんなところに！？志賀来人
- 志賀来の子育てライフ
- 懐かしい卒業写真
- こんなこともしてます雪イベント



志賀来山（撮影：刈田昭一）

交流人口の拡大を目標に 実行委員会をつくりました

沢内と湯田が合併して「西和賀町」が誕生して11年目を迎えております。合併10周年記念式典に於いて細井町長は「人口減少の危機をチャンスに変え、U・Iターンや交流人口の拡大など、具体的で実効性のある施策を展開していかなければならない。その為、具体的施策、数値目標と評価指数などを定めた『まち・ひと・しごと創生総合戦略』を策定し進めていく」と挨拶されました。

平成28年度になり、この総合戦略を達成するための各集落の取り組みとして、旧沢内村第一小学校区を単位として志賀来地区集落六地区が集結し、実行委員会が組織され、活動を始めました。

活動の主体は「志賀来地区ふるさと交流実行委員会」とし、支援団体として西和賀町ふるさと振興



会長 佐藤 政信

志賀来地区
ふるさと交流実行委員会

志賀来地区からのお知らせ news!

新年交賀会



平成 29 年
1月1日(日)か2日(月)
昼頃から

場所：各公民館

新年を祝う交賀会です。
詳細は各区長にお問合せください。

雪あかり



平成 29 年 2 月 11 日(土)
17:00 ~ 22:00

場所：各公民館

みんなで協力しあって制作した
雪像が美しくライトアップされ
ます！

クロスカントリースキー大会



平成 29 年 2 月 25 日(土)
~ 26 日(日)

場所：志賀来地区内

県内の小・中学生対象のクロ
スカントリースキー大会です。



志賀来人の実感



薪ストーブでホットライフ
#昭和 49 年卒

満天の星空に人口衛星が
クロスするのを見た！
#昭和 36 年卒

一緒に除雪しませんか
#平成 6 年卒

沢モダシの味噌汁うまいでー！
#昭和 38 年卒

昔は太田でスキー大会が開かれたんデス！
若い人は知らないでしょ
#昭和 55 年卒



ふるさとはいつまでも
待っています
#昭和 54 年卒

極寒！再来年は歳祝い！全員集合！！

空気うめえ…
#昭和 57 年卒

西和賀町は農業が元気にならなければ
衰退のみである。
#昭和 38 年卒



学区で人口減少をどう考えるか。
代々の屋号が無くなってしまふ
#昭和 43 年卒

たまには地元に帰ってきて
皆で飲みてえな！
あ！そういえば再来年歳祝いだ！

薪ストーブであったか
#昭和 46 年卒

白い酒がうまい
#昭和 49 年卒

神楽ははじめました
#平成 18 年卒

遊びに来いよ！
#昭和 37 年卒



このイベントは、未来の子どもたちにスポーツの選択肢を広げました。



小学生のダンスチームや岩手のミュージシャンの熱演も。



東京都や神奈川県、青森県など様々な地域から人が訪れ、交流がされました



当時世界最大の BOWL コース。各地からトッププレイヤーも集まりました。

こんなこともしてます イベント

雪を活用した取り組みが平成 19 年度から開始！今回は第 1 回目の様子を紹介します。



↑ 会場設置に協力してくれた除雪関係者のみなさん。BOWLに使われた雪は、除雪した雪を再利用し、資源（雪）のリサイクルになりました。豪雪地帯で培われた除雪技術と機動力は凄い。



↑ 地元の人たちにとっては初めて見るBOWL、巨大なコースと、繰り出される技に驚いていました。除雪した雪のリサイクルは、雪国独自の考え方。

**雪国の楽しさを伝えるイベント
「西和賀・遊び・紀行」**

雪山を一枚の板で滑る『スノーボード』の歴史は古くようで新しく、国際的なスノーボード連盟が発足されたのが1991年で、その後ワールドカップやオリンピック競技になり、現在では広く認識されている冬のスポーツです。雪国の西和賀でも四半世紀前からブームに乗った多くの若者たちがスノーボードを楽しんでいます。

「西和賀・遊び・紀行」は、西和賀地方の豊富な雪を活用し、ウィンタースポーツや音楽を通じて交流し、雪国の文化を発信し、雪崩防災について考えるとともに、青少年の健全育成を目指す取り組みです。

平成19年（2007）に開催された「BOWL JAM」は、除雪した歩道の雪をリサイクルして巨大なコースを作り、全国からスノーボードの愛好家たちが集まりました。

これまでのイベント

2007	平成19年2月25日	西和賀・遊び・紀行 VOL・1 「BOWL JAM」
2008	平成20年8月 3日	西和賀・遊び・紀行 VOL・2 「THE DAY」
2009	平成21年8月 2日	西和賀・遊び・紀行 VOL・3 「THE WALL」
2010	平成22年8月 1日	西和賀・遊び・紀行 VOL・4 「Slopestyle」
2012	平成24年3月11日	西和賀・遊び・紀行 VOL・5 「SNOW SESSION ～Pray to the Earth～絆」
2012	平成24年7月15日	西和賀・遊び・紀行 VOL・6 「BURTON RIGLET PARK」
2015	平成27年7月25日	西和賀・遊び・紀行 VOL・7 「short PUMP 2015」
2016	平成28年8月 7日	西和賀・遊び・紀行 VOL・8 「SNOW SESSION 志賀来」
2016	平成28年8月11日	西和賀・遊び・紀行 VOL・9 「BEER TERRACE 真夏の雪見酒」

情報提供・文：佐井 守氏

覚えていませんか？志賀来マップ

【太田】太田八幡宮神社境内の大銀杏

樹齢 900 年を優に経た神木。樹高約 30m の巨木で、古くから信仰の対象とされてきました。

秋の紅葉の具合と落葉状況により、明年の作柄を占うことができるほか、季節を読む指標の木でもあります。



【鍵飯】景勝七ツ釜



地元の氏神様の『瀧上神社』の所にある『景勝七ツ釜』。紅葉の時期に周りの木々の紅葉と“立岩”にそびえ立つ松の木とのコントラストが素晴らしい、おすすめの景勝地です。



【前郷】坂本神楽

地元江戸時代の末期から伝わる神楽です。西和賀町指定無形民俗文化財にもなっています。



【新町】舟っこ流し

新町では西和賀町無形民俗文化財の舟っこ流しを送り盆に行っております。

先祖の供養と秋の豊作を祈り、子供山車や供養のロウソクを灯した舟が道中をねり歩きます。

【大野】町立西和賀さわうち病院

町立病院が 2 年前に大野地区に新築移転し、地域のシンボルとも言える存在感を示しています。



【東大野】天然温泉かけ流しの湯「沢内バーデン」

温泉宿として、また、地元の人々の憩いの場として多くのみなさまに利用されています。散歩コースや体育館・スキー場もあり、山遊び・川遊びの基地としての魅力もあります！



前郷で生まれ育ち、沢内第一小学校を卒業された皆様、お元気ですか。私は現在、前郷区長をさせていただいております。根津間の高橋修です。よろしくお願いします。

さて、前郷地区の近況ですが、旧第一小学校の高台から一望する前郷田んぼでは、稲刈り真っ最中です。皆様が校庭で見た風景そのまま、現在も変わらず農業が最も元気の地域です。皆様のもとにも新米が届く日も近いと思います。

ところで、近年様々な大災害が発生し多くの被害が出ています。皆様も故郷が心配のことと思いますが、9月11日には、西和賀町で初めて前郷区を主会場に総合防災訓練が行われました。区内のほぼ全世帯が参加し、地震と大雨による災害を想定し、前郷公民館に避難しました。炊き出しのおにぎりが美味しかったです。前郷では8月3日に、下の沢では8月13日に、恒例行事である



盆踊りを開催します。来年はぜひ、前郷で一緒に踊りましょう。



前郷地区
区長
高橋 修さん

前郷 皆様のふるさと 前郷区は元気です！



昭和
37年度
太田小学校



昭和
37年度
新町小学校



昭和
38年度
太田小学校



昭和
38年度
新町小学校



懐かしい卒業写真

沢内第一小学校の卒業集合写真を4学年ずつ紹介します。



今、沢内は実りの秋となり、大変に忙しい季節を迎えております。故郷を離れてから幾数年、皆様方はそれぞれの地で活躍されている事と存じ上げます。「ふるさと」は遠きにありて思うもの、ふるさとの山はありがたきかな。私も、かつては彼の地で望郷の念にかられ涙した時もありました。

私が住んでいる太田地区は現在110戸の集落に291人が暮らして居ります。高齢化が進み未来を危惧する声もありますが、何とか皆で知恵を出し合い、助け合いながら地域を盛り立てて行こうと頑張っております。

現在太田地区では圃場の整備事業を進めており、三年後には大規模経営が可能な農地へと変貌します、これと同時に様々な環境整備を行い、いずれは自然と人と歴史を大切にしたい里山が出来たらと願っております。

「ふるさと回帰」……鮭もいずれば生まれた川に戻って来る。橋



の向こうに故郷がいつでも見え続けるように私たちは頑張ります。



太田地区
区長
高橋 勝さん

太田 3年後には大規模経営が 可能な農地に！



平成
19年度



平成
20年度

志賀来の人

志賀来で頑張る人にお話を聞きます。

【鍵飯】
ありま 有馬 とみひろ 富博さん(66)



西和賀の雪が西和賀の米になる。
ふるさとの雪を食べるってこと

町一番の大規模農家

西和賀町で、最も大規模な農家経営を行っている鍵飯地区の有馬富博さん。
作付が難しくなった家の水田管理を次々に引き受け、気が付くと面積は44町歩になっていました。これはほぼ東京ドーム10個分の広さ。3人の子供のうち長男が営農を手伝っています。ふるさと納税で「トミール」と「トモコ米」と夫婦の名前をつけたお米も、お届けしています。

田植え体験の受入も行っており、地区の人々にも手伝いをお願いして平成24年には仙台市の中学生800人近くを受け入れました。

もつと甘えて地元の米を

お米の他にも、イチゴや一本漬け用の大根なども手掛けていますが、富博さんは言います。

「なあと、俺はただの小作人だもの。預かって、ただただやってるだけ。」それでも自分の米づくりには誇りを持っています。

「昔はな、米まづかったって記憶があんだよ。でも今は自分が美味しい！と思うもの作ってるつもり。食べて欲しいな！」

しかし、預かっている水田の所有者が高齢化し、自分の水田で作ったお米も食べられない家が増えてきた。その家の子供が若いうちは、自分の水田でとれたお米を送りたいという注文が入るが、子供が成長するに

連れ送る量も減っていくことを寂しく感じている。

「もつと甘えて地元の米食べて欲しいのよ。親さ甘えられねんだば、小作人の俺さ連絡よこせ！」と笑う。

米でつながりを作りたい

厳しい経営を強いられる状況でも、農業で地域と出身者との繋がりを少しでも作りたいと奮闘を続けています。
「共同購入してもらうだとか色々考えてつども難しいな…。でもまづ、西和賀の雪が米を育てんのよ。西和賀の米を食うってことは、西和賀の雪を食うってこと。西和賀はまづ雪なんだから。」

透き通る程白くてほんのり甘い、おいしい新米が、今年も届けられます。



銀杏天日干し作業

こんなところに？！ 志賀来人



麻衣さんとパートナーのプラントさん

【新町】
かとう まい
加藤 麻衣さん(31)

「みんな何してる？会いたいよ」



リベンジでカナダへ

沢内第一小学校、盛岡の中央高校卒業後、カナダのダグラスカレッジに進学しました。

高校で1年間オーストラリアに留学しましたが、祖父の死に目に会えなかったにも関わらず、自分の納得のいく勉強ができたと思えませんでした。色々犠牲にしたのだからしっかり勉強し直したい！と、今度はカナダの大学へ進学することにしました。留学できたのは、反対することなく応援し、支えてくれた両親のおかげなので、とても感謝しています。色々な国籍の人が多いカナダは外国人に対して寛容なので、暮らしやすい所でした。在学中は必死に勉強し、カナダで就職することもできました。

出会いは大阪駅

友人の結婚式で帰国した際、今の夫プラントと出会いました。グループ同士で大阪駅で出会い、話をするうちに同じバンクーバーに住んでいることがわかったので時々会うようになりました。

去年結婚し平成28年の1月にカナダで長男を出産しました。今は産休を取って戻ってきています。

ふるさとへの想い

外国まで飛び出してみると、沢内に戻りたいなと思うことが増えました。できれば戻りたいですが、仕事のことを考えると…。

季節の移り変わり、祖母との生活、子供への制度の手厚さなど、良いなあと思うことが多いです。

志賀来の子育てライフ



ふるさとで暮らす理由

沢内第一小学校、黒沢尻北高校を卒業後、西和賀町役場に就職しました。町立病院勤務が縁で知り合った妻と結婚し、娘が2人います。3年前に家も建てることができたので、これから少しずつ西和賀にいます。

病気の時はどうに？

妻が町立西和賀さわうち病院に勤務なので、そこに行きます。さわうち協立診療所では病児保育もしているので、助かっている家もあるみたいです。

子育てする上で困ること

西和賀町では待機児童問題が

【太田】
あかいし ひろみつ
赤石 広光さん(32)

年齢：昭和59年生まれの32歳

職業：西和賀町役場税務課

家族：妻(32)長女(9)次女(6)

4人暮らし

なく、学童保育も6年生まで可能で、医療費も18歳まで無料。かなり手厚いと思うので、特に困ったということはないですね。

妻は、学校や保育所が近いこと、私の実家が近くなので助けてもらえることなどがありがたいと言っています。ただ、雪とカラムシが多い…とは言っていました(笑)。

休日の過ごし方

買い物は盛岡や北上、横手あたりに行きます。

長女がスポーツ少年団でソフトボールをやっていて、自分も野球をやっていた経験からコーチもしているので、週末は試合や練習が多いです。休みがつぶれることもあります。休みが、親子で楽しみながら過ごしています。